

2015年 9 月27日 実施

平成27年度（第53回）
情 報 処 理 検 定 試 験
〈ビジネス情報部門〉
第 2 級 筆記試験問題

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 試験問題は 8 ページあります。
3. 解答はすべて解答用紙に記入します。
4. 電卓などの計算用具は使用できません。
5. 筆記用具などの物品の貸借はできません。
6. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
7. 制限時間は30分です。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

【1】 次の説明文に最も適した答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

1. 用紙の所定の位置に記入されたマークを光学的に読み取る装置。
2. 情報処理システムや工業製品における技術の発展、標準化を進めることを目的として設立された国際標準化機構。
3. 外部ネットワークと組織内ネットワークの境界に設置され、外部ネットワークからの不正な侵入を防ぐことを目的としたシステム。
4. ハードディスク装置において、データの読み書きをする最小単位。
5. 無線LANにおける名称の一つ。メーカーの異なる機種間においても相互接続性を保証するもの。審査を通過した製品のみが名称を表記できる。

解答群

- | | | |
|--------------|----------|--------------|
| ア. S S I D | イ. I S O | ウ. ファイアウォール |
| エ. セキュリティホール | オ. シリンダ | カ. W i - F i |
| キ. A N S I | ク. O M R | ケ. O C R |
| コ. セクタ | | |

【2】 次のA群の語句に最も関係の深い説明文をB群から選び、記号で答えなさい。

- <A群> 1. フリーウェア 2. イニシャルコスト 3. 暗号化
 4. バックアップ 5. 解像度

<B群>

- ア. インターネットなどで無償で公開されているソフトウェア。利用者は利用規約にしたがい自由に使うことができるが、著作権が放棄されているものではない。
- イ. ディスプレイやデジタルカメラなどで、カラー画像を表現する際に使用される光の三原色。
- ウ. 機器やシステムの導入後、その維持管理のために継続的に必要な費用のこと。消耗品やメンテナンス費用などが該当する。
- エ. 第三者に意味が分からないように、何らかの規則にもとづいてデータを変換すること。
- オ. データの破損や紛失など、問題が発生してもデータを復旧できるように、データを複製すること。
- カ. 試用期間や機能制限が設定されているソフトウェア。利用者は対価を支払うことで使用权を取得する。
- キ. 新規にソフトウェアや機器などを導入する際に必要な費用のこと。購入代金や設置費用などが該当する。
- ク. ディスプレイやプリンタにおける、画質のきめ細かさやなめらかさを表す尺度。
- ケ. 一定の手順にしたがって、記録されているデータの意味を失わずにファイルの容量を小さくする処理。
- コ. 第三者に意味が分からないように、何らかの規則にもとづいて変換したデータを元に戻すこと。

【3】 次の説明文に最も適した答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。

1. 10進数の 16 と 2進数の 1 1 1 1 の差を表す10進数。

ア. 0

イ. 1

ウ. 31

2. フルカラーを扱うことのできる、静止画像をおもに非可逆圧縮して記録するファイル形式。

ア. J P E G

イ. G I F

ウ. C S V

3. 複数のファイルを一つにまとめたり、まとめたファイルを元に戻したりするためのソフトウェア。

ア. テキストファイル

イ. アップデート

ウ. アーカイバ

4. 特許権や商標権など、特許庁に出願し登録することによって、一定期間独占的に使用できる権利。

ア. 著作権

イ. アクセス権

ウ. 産業財産権

5. 次のビジネス経済応用選択者表と、電子商取引選択者表の和集合をとった場合、結果表として適切なものを選び、記号で答えなさい。

ビジネス経済応用選択者表

生徒番号	名前
1104	赤谷 ○○
1107	五十嵐 ○○
1111	植山 ○○
1115	清水 ○○
1124	溪口 ○○
1126	段野 ○○
1129	豊田 ○○
1130	山元 ○○

電子商取引選択者表

生徒番号	名前
1104	赤谷 ○○
1108	池谷 ○○
1110	上杉 ○○
1112	岡田 ○○
1113	佐藤 ○○
1116	鈴木 ○○
1121	田中 ○○
1126	段野 ○○
1129	豊田 ○○

ア. 結果表

生徒番号	名前
1104	赤谷 ○○
1126	段野 ○○
1129	豊田 ○○

イ. 結果表

生徒番号	名前
1104	赤谷 ○○
1107	五十嵐 ○○
1108	池谷 ○○
1110	上杉 ○○
1111	植山 ○○
1112	岡田 ○○
1113	佐藤 ○○
1115	清水 ○○
1116	鈴木 ○○
1121	田中 ○○
1124	溪口 ○○
1126	段野 ○○
1129	豊田 ○○
1130	山元 ○○

ウ. 結果表

生徒番号	名前
1107	五十嵐 ○○
1111	植山 ○○
1115	清水 ○○
1124	溪口 ○○
1130	山元 ○○

- 【４】 ある語学スクールでは、レッスンの実績を次のようなリレーショナル型データベースで管理している。
次の各問いに答えなさい。

言語表

言語コード	言語名
G1	英語
G2	中国語
G3	仏語

レッスンコース表

コースコード	コース名	料金
R01	日常会話初級	13500
R02	日常会話中級	15000
R03	ビジネス会話	15800
R04	資格対策	12000

講師表

講師コード	講師名	性別	年齢	言語コード
K001	アンドリュー	男	34	G1
K002	リンシン	女	27	G2
K003	エミリー	女	25	G1
K004	マーク	男	50	G1
K005	シヨン	女	30	G3
K006	ロバート	男	37	G1
K007	ハオユー	男	43	G2
K008	ミナ	女	28	G3

実施表

実施番号	講師コード	コースコード	参加人数
15081601	K001	R03	5
15081602	K004	R01	10
15081603	K006	R01	8
15081701	K002	R01	6
15081702	K007	R02	3
15081801	K006	R01	9
15082001	K005	R02	2
15082101	K004	R04	7
15082102	K008	R01	7
15082201	K001	R03	3
15082202	K005	R02	4
15082203	K007	R04	5
15082301	K003	R02	7
15082302	K006	R02	8
15082401	K002	R01	8
15082501	K002	R03	4
15082502	K007	R01	5
15082701	K004	R02	7
15082801	K001	R04	8
15082802	K008	R01	5
15082901	K002	R02	6
15082902	K005	R02	3
15083001	K003	R03	4
15083002	K008	R04	8
15083101	K006	R02	7

問１．講師表の外部キーとして適切なものを選び，記号で答えなさい。

ア．性別

イ．講師コード

ウ．言語コード

問 2. 次の(1)～(3)のSQL文によって抽出されるデータを解答群から選び、記号で答えなさい。

- (1) SELECT コースコード
 FROM レッスンコース表
 WHERE 料金 < 15000
- (2) SELECT 講師名
 FROM 講師表
 WHERE 性別 = '女' AND 言語コード = 'G1'
- (3) SELECT 実施番号, 言語名, 参加人数
 FROM 言語表, 講師表, 実施表
 WHERE 言語表.言語コード = 講師表.言語コード
 AND 講師表.講師コード = 実施表.講師コード
 AND 講師表.言語コード <> 'G2'
 AND 実施表.コースコード = 'R01'

解答群

ア.

R03

イ.

エミリー

ウ.

15081701	中国語	6
15082401	中国語	8
15082502	中国語	5

エ.

R01
R04

オ.

リンシン
エミリー
シヨン
ミナ

カ.

15081602	英語	10
15081603	英語	8
15081801	英語	9
15082102	仏語	7
15082802	仏語	5

キ.

R01
R02
R04

ク.

アンドリュウ
リンシン
エミリー
マーク
シヨン
ロバート
ミナ

ケ.

15081701	中国語	6
15081702	中国語	3
15082203	中国語	5
15082401	中国語	8
15082501	中国語	4
15082502	中国語	5
15082901	中国語	6

問 3. 次のSQL文を実行したとき、表示される適切な数値を答えなさい。

SELECT AVG(参加人数) AS 参加人数の平均
 FROM 実施表
 WHERE コースコード = 'R04'

参加人数の平均
※

(注) ※印は、値の表記を省略している。

【5】 次の各問いに答えなさい。

問1. 次の表は、製品出荷予定時刻一覧表である。

「出荷可能時刻」は、「完成予定時刻」に「梱包時間（分）」を加えて表示する。E 5 に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

= (B5, C5+D5, 0)

	A	B	C	D	E
1					
2	製品出荷予定時刻一覧表				
3	製品名	完成予定時刻		梱包時間 (分)	出荷可能 時刻
4		時	分		
5	製品A	14	10	20	14時30分
6	製品B	15	25	30	15時55分
7	製品C	15	45	15	16時00分

ア. DATE

イ. TIME

ウ. NOW

問2. 次の表は、ある高校の通学時間集計表である。

F 4 は、「累計」を求めるため、次の式が設定されている。この式をF 8 までコピーしたとき、F 7 に表示される値を答えなさい。

=SUM(\$E\$4:E4)

	A	B	C	D	E	F
1						
2	通学時間集計表					
3	区分	1 年	2 年	3 年	合計	累計
4	1～ 10分	77	79	74	230	230
5	11～ 30分	73	81	78	232	462
6	31～ 60分	27	31	33	91	※
7	61～ 90分	25	9	8	42	※
8	91～120分	7	3	6	16	※
9		209	203	199	611	

(注) ※印は、値の表記を省略している。

問3. 次の表は、あるクラブの夏季合宿練習

場所候補一覧表である。次の条件にしたがって「備考」を表示する。G 4 に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E	F	G
1							
2	夏季合宿練習場所候補一覧表						
3	合宿地	料金	ピッチ	更衣室	照明	雨天対応	備考
4	野辺山	18,000	天然芝	○	○	○	
5	菅平	10,000	天然芝	○	○		候補地
6	菅平	8,500	人工芝	○	○	○	候補地
7	菅平	5,000	クレー			○	
8	戸狩	15,000	クレー	○	○	○	
9	戸狩	9,000	人工芝	○		○	候補地
10	車山	10,000	天然芝	○			

条件

次の条件をすべて満たす場合は 候補地 を表示し、それ以外の場合は何も表示しない。

- ①「料金」が 15000 未満である。
- ②「ピッチ」が クレー ではない。
- ③「更衣室」から「雨天対応」までのうち ○ が二つ以上ある。

ア. =IF(AND(B4<15000, C4<>"クレー", COUNTA(D4:F4)>=2), "候補地", "")

イ. =IF(OR(B4<15000, C4<>"クレー", COUNTA(D4:F4)>=2), "候補地", "")

ウ. =IF(AND(B4<=15000, C4<>"クレー", COUNTA(D4:F4)>2), "候補地", "")

問4. あるスーパーマーケットでは、品質アンケートを分析するために次の表を用いている。シート名「集計」のB4は、シート名「本店」「東支店」「西支店」のB4の値を合計するため、次の式が設定されている。この式と同等の結果が得られる適切なものを選び、記号で答えなさい。

=本店!B4+東支店!B4+西支店!B4

シート名「本店」

	A	B	C	D	E
1					
2	品質アンケート				本店
3	満足度	○	△	×	人数
4	男性	47	25	37	109
5	女性	65	50	92	207
6	合計	112	75	129	316
7					
	本店	東支店	西支店	集計	

シート名「東支店」

	A	B	C	D	E
1					
2	品質アンケート				東支店
3	満足度	○	△	×	人数
4	男性	98	51	28	177
5	女性	90	77	43	210
6	合計	188	128	71	387
7					
	本店	東支店	西支店	集計	

シート名「西支店」

	A	B	C	D	E
1					
2	品質アンケート				西支店
3	満足度	○	△	×	人数
4	男性	74	53	7	134
5	女性	17	12	5	34
6	合計	91	65	12	168
7					
	本店	東支店	西支店	集計	

シート名「集計」

	A	B	C	D	E
1					
2	品質アンケート				集計
3	満足度	○	△	×	人数
4	男性	219	129	72	420
5	女性	172	139	140	451
6	合計	391	268	212	871
7					
	本店	東支店	西支店	集計	

- ア. =SUM(本店:西支店!B4)
 イ. =SUM(本店:東支店!B4)
 ウ. =SUM(東支店:西支店!B4)

問5. 次の表は、情報処理関連用語について、日本語名称と英略称をまとめた表である。次の条件にしたがって「英略称」を表示する。B4に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B
1		
2	情報処理関連用語表	
3	日本語名称と英略称	英略称
4	中央処理装置[C P U]	C P U
5	オペレーティングシステム[O S]	O S
6	電子発注システム[E O S]	E O S
7	電子商取引[E C]	E C
	}	}

条件

- ①「英略称」は、「日本語名称と英略称」にある**英略称**を抽出して表示する。
 ②「日本語名称と英略称」では、[]間にある文字列が**英略称**である。

=MID(A4, [], LEN(A4)-SEARCH("[", A4, 1)-1)

- ア. SEARCH("[", A4, 1)-1
 イ. SEARCH("[", A4, 1)
 ウ. SEARCH("[", A4, 1)+1

【6】 次の表は、花苗生産者における販売一覧表である。作成条件にしたがって、各問いに答えなさい。

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28

29

30

31

32

33

A	B	C	D	E	F	G	H
販売一覧表							
注文番号	得意先コード	得意先名	商品コード	商品名	販売数	販売金額	備考
1	T002	フラワーテラス	N02	キキョウ	48	31,104	○
2	T002	フラワーテラス	N03	ダリア	54	23,328	○
3	T001	園芸センター	H01	骨粉	24	23,040	○
4	T004	林シード	N04	ゼラニウム	61	18,788	○
5	T002	フラワーテラス	N01	アベリア	43	25,069	○
6	T001	園芸センター	N03	ダリア	29	12,528	
7	T003	プランツ花	H02	大豆油かす	13	9,737	
8	T005	坂本園	N02	キキョウ	22	14,256	
9	T005	坂本園	N02	キキョウ	32	20,736	○
10	T001	園芸センター	H02	大豆油かす	21	15,729	
11	T003	プランツ花	N02	キキョウ	28	18,144	○
12	T004	林シード	H02	大豆油かす	10	7,490	
13	T001	園芸センター	N04	ゼラニウム	37	11,396	
14	T002	フラワーテラス	N01	アベリア	42	24,486	○
15	T005	坂本園	N03	ダリア	13	5,616	

商品表			得意先別集計表			
商品コード	商品名	単価	得意先コード	得意先名	販売件数	販売金額計
H01	骨粉	960	T001	園芸センター	※	62,693
H02	大豆油かす	749	T002	フラワーテラス	※	103,987
N01	アベリア	583	T003	プランツ花	※	27,881
N02	キキョウ	648	T004	林シード	※	26,278
N03	ダリア	432	T005	坂本園	※	40,608
N04	ゼラニウム	308				

分類表			販売金額計上位2位		
分類コード	分類名	販売金額計	順位	販売金額計	得意先名
H	肥料	55,996	1	103,987	フラワーテラス
N	花苗	205,451	2	62,693	園芸センター

(注) ※印は、値の表記を省略している。

作成条件

- 「販売一覧表」は、次のように作成する。
 - 「得意先名」は、「得意先コード」をもとに、「得意先別集計表」を参照して表示する。
 - 「商品名」は、「商品コード」をもとに、「商品表」を参照して表示する。
 - 「販売金額」は、「商品コード」をもとに、「商品表」を参照し「単価」を求め、「販売数」を掛けて表示する。
 - 「備考」は、「販売金額」が「販売金額」の平均以上の場合は ○ を表示し、それ以外の場合は何も表示しない。
- 「分類表」の「販売金額計」は、「販売一覧表」の「商品コード」の「分類コード」ごとに「販売金額」の合計を求める。ただし、「商品コード」の左端1文字が「分類コード」を示している。
- 「得意先別集計表」は、次のように作成する。ただし、「販売金額計」は同額になることはないものとする。
 - 「販売件数」は、「得意先コード」ごとに件数を求める。
 - 「販売金額計」は、「得意先コード」ごとに「販売金額」の合計を求める。
- 「販売金額計上位2位」は、次のように作成する。
 - 「販売金額計」は、得意先別集計表の「販売金額計」の1番目に多い「販売金額計」と2番目に多い「販売金額計」を表示する。
 - 「得意先名」は、販売金額計上位2位の「販売金額計」をもとに、得意先別集計表の「得意先名」を参照して表示する。

問 1. H 5 に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び，記号で答えなさい。

=IF(G5>= , "○", "")

ア. AVERAGE(\$G\$5:\$G\$19)

イ. G5/F5

ウ. AVERAGE(F5:G5)

問 2. C 32 に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び，記号で答えなさい。

=SUMIF(\$D\$5:\$D\$19, , \$G\$5:\$G\$19)

ア. A32

イ. A32&"?"

ウ. A32&"*"

問 3. G 23 に表示される適切な数値を答えなさい。

問 4. F 32 に設定する式として適切なものを選び，記号で答えなさい。ただし，この式を F 33 までコピーする。

ア. =LARGE(\$H\$23:\$H\$27, E32)

イ. =MAX(\$H\$23:\$H\$27, E32)

ウ. =SMALL(\$H\$23:\$H\$27, E32)

問 5. G 32 に設定する次の式の空欄(a), (b)にそれぞれあてはまる適切なものを選び，記号で答えなさい。

=INDEX(\$E\$23:\$H\$27, (a), (b))

ア. RANK(F32, \$H\$23:\$H\$27, 0)

イ. MATCH(F32, \$H\$23:\$H\$27, 0)

ウ. 1

エ. 2

(平成27年 9 月27日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成27年度（第53回）情報処理検定試験ビジネス情報部門 第2級 筆記
解 答 用 紙

【1】

1	2	3	4	5

【2】

1	2	3	4	5

【3】

1	2	3	4	5

【4】

問 1	問 2			問 3
	(1)	(2)	(3)	

小計	
----	--

【5】

問 1	問 2	問 3	問 4	問 5

【6】

問 1	問 2	問 3	問 4	問 5	
				(a)	(b)

小計	
----	--

試 験 場 校 名	受 験 番 号

得 点 合 計

(平成27年 9 月27日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成27年度（第53回）情報処理検定試験ビジネス情報部門 第2級 筆記
審 査 基 準

【1】	1	2	3	4	5
	ク	イ	ウ	コ	カ

【2】	1	2	3	4	5
	ア	キ	エ	オ	ク

【3】	1	2	3	4	5
	イ	ア	ウ	ウ	イ

【4】	問 1	問 2			問 3
		(1)	(2)	(3)	
	ウ	エ	イ	カ	7

各 3 点 20問	小 計	60
--------------	--------	----

【5】	問 1	問 2	問 3	問 4	問 5
	イ	595	ア	ア	ウ

【6】	問 1	問 2	問 3	問 4	問 5	
					(a)	(b)
	ア	ウ	4	ア	イ	エ

※	各 4 点 10問	小 計	40
---	--------------	--------	----

※ 問ごとにすべてができて正答とする。

試 験 場 校 名	受 験 番 号

得 点 合 計
100

2015年 9 月27日 実施

平成27年度（第53回）
情 報 処 理 検 定 試 験
〈ビジネス情報部門〉
第 2 級 実技試験問題

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 監督者の指示にしたがって、シート名「報告書」の A 1 のセルに
試験場校名および受験番号を入力してください。
3. 試験問題は 2 ページあります。
4. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
5. 制限時間は20分です（印刷時間は含みません）。
6. 印刷は監督者の指示にしたがって、1 ページで印刷してください。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

ある団体では、サッカー大会の入場者数と入場料金についての報告書を作成することになった。作成条件にしたがって、シート名「会場表」とシート名「試合データ表」から、シート名「報告書」を作成しなさい。

作成条件

ワークシートは、試験開始前に提供されたものを使用する。

1. 表およびグラフの体裁は、右ページを参考にして設定する。

〔 設 定 す る 書 式：罫線
設定する数値の表示形式：3桁ごとのコンマ，%，小数の表示桁数〕

2. 表の※印の部分は、式や関数などを利用して求める。

3. グラフの※印の部分は、表に入力された値をもとに表示する。

4. 「1. 節別集計表」は、次のように作成する。

(1) 「入場者数合計」は、シート名「試合データ表」から「節コード」ごとに「入場者数」の合計を求める。

(2) 「入場料金合計」は、シート名「試合データ表」から「節コード」ごとに「入場料金」の合計を求める。

5. 100%積み上げ横棒グラフは、「1. 節別集計表」から作成する。

(1) 区分線を設定する。

(2) 数値軸（横軸）目盛は、最小値（0%），最大値（100%）および間隔（25%）を設定する。

(3) 凡例の位置を設定する。

6. 「2. 会場別集計表（収容人数30,000人以上の会場）」は、次のように作成する。

(1) 「会場名」は、「会場コード」をもとに、シート名「会場表」を参照して表示する。

(2) 「収容人数」は、「会場コード」をもとに、シート名「会場表」を参照して表示する。

(3) 「試合数」は、シート名「試合データ表」から「会場コード」ごとの件数を求める。

(4) 「平均入場者数」は、シート名「試合データ表」から「会場コード」ごとに「入場者数」の平均を求める。

ただし、整数部のみ表示する。

(5) 「平均収容率」は、次の式で求める。ただし、小数第3位未満を切り捨て、%で小数第1位まで表示する。

$$\text{「平均収容率」} = \text{平均入場者数} \div \text{収容人数}$$

(6) 「備考」は、「平均入場者数」が 15000 以上、または「平均収容率」が 30.0% 以上の場合は ○ を表示し、

それ以外は何も表示しない。

	A	B	C
1			
2	会場表		
3	会場コード	会場名	収容人数
4	FTK	F 競技場	54,970
5	GSS	G スタジアム	21,000
6	〃	〃	〃
16	STS	S スポーツ場	24,490
17	MAK	M陸上競技場	15,600

(会場表)

	A	B	C	D	E
1					
2	試合データ表				
3	試合コード	節コード	会場コード	入場者数	入場料金
4	0319S11	S1	FTK	20,353	38,904,600
5	0319S12	S1	GSS	8,378	16,127,700
6	〃	〃	〃	〃	〃
49	1012SF4	SF	URS	26,211	75,747,500
50	1108FL1	FL	URS	43,126	158,621,000

(試合データ表)

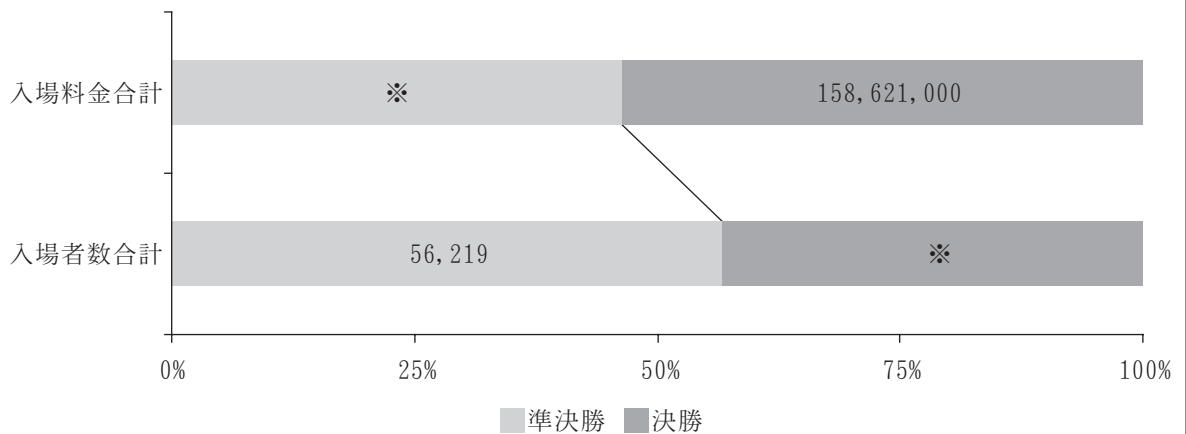
A	B	C	D	E	F	G	H
---	---	---	---	---	---	---	---

サッカー大会報告書

1. 節別集計表

節コード	節	入場者数合計	入場料金合計
S1	予選第1節	76,115	156,484,300
S2	予選第2節	※	※
S3	予選第3節	※	※
S4	予選第4節	※	※
S5	予選第5節	※	※
S6	予選第6節	※	※
S7	予選第7節	※	※
SF	準決勝	56,219	※
FL	決勝	※	158,621,000

準決勝・決勝の入場者数と入場料金の比較



2. 会場別集計表 (収容人数30,000人以上の会場)

会場コード	会場名	収容人数	試合数	平均入場者数	平均収容率	備考
FTK	F 競技場	54,970	3	15,567	28.3%	○
URS	※	※	※	※	※	※
KAK	※	※	※	※	※	※
ANS	※	※	※	※	※	※
SBK	※	※	※	※	※	※
NGK	※	※	※	※	※	※

(報告書)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成27年度（第53回）情報処理検定試験ビジネス情報部門 第2級 実技

審査基準

A	B	C	D	E	F	G	H
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							

サッカー大会報告書

1. 節別集計表

節コード	節	入場者数合計	入場料金合計
S1	予選第1節	76,115	156,484,300
S2	予選第2節	73,967	182,029,800
S3	予選第3節	54,712	95,746,500
S4	予選第4節	78,913	203,069,300
S5	予選第5節	67,980	140,333,200
S6	予選第6節	64,049	116,898,900
S7	予選第7節	83,604	200,679,200
SF	準決勝	56,219	136,955,900
FL	決勝	43,126	158,621,000

準決勝・決勝の入場者数と入場料金の比較

注1

入場料金合計

136,955,900158,621,000

注2

入場者数合計

56,21943,126

注3

注4

0%25%50%75%100%

注5

準決勝決勝

2. 会場別集計表（収容人数30,000人以上の会場）

会場コード	会場名	収容人数	試合数	平均入場者数	平均収容率	備考
FTK	F 競技場	54,970	3	15,567	28.3%	○
URS	U スタジアム	63,700	5	36,033	56.5%	○
KAK	K 国際競技場	40,728	3	11,229	27.5%	
ANS	A スポーツ場	42,300	3	10,745	25.4%	
SBK	スタジアム B	30,132	4	9,216	30.5%	○
NGK	N 陸上競技場	40,000	3	7,431	18.5%	

注 6

配点
① 表の作成 () の箇所 5 点×13箇所=65点
注 6 SBKが ○ , NGKが空白。
② 罫線 5 点× 1 箇所= 5 点 (2 つの表の罫線が正確にできている)
③ グラフの作成 () の箇所 ... 5 点× 6 箇所=30点
注 1 100%積み上げ横棒グラフで、左右の積み重ね順序が正しいこと。
注 2 区分線が設定されていること。
注 3 数値 (43,126)。
注 4 最小値 (0%), 最大値 (100%) および間隔 (25%)。
注 5 位置はグラフの下側にあること。左右の順序は問わない。

※ 審査にあたっては、必要に応じて「審査上の注意事項」を参照してください。